

武清粉本

十八

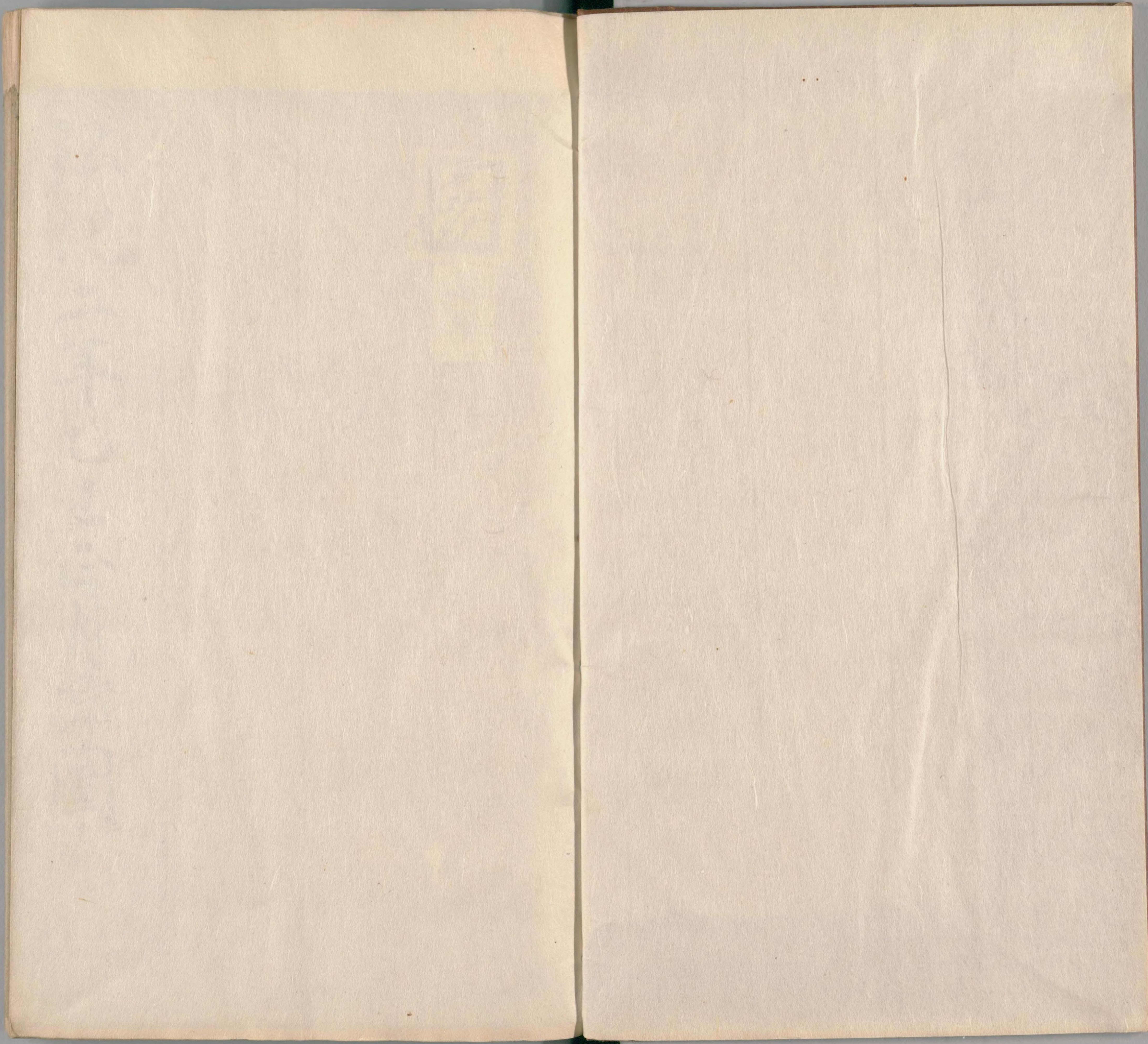
25  
48

別圖

3-8  
4-1







国立国会図書館 タイトル『武清粉本』 請求記号 寄別3-8-4-1

ガラス使用



弘化二年乙巳六月端圖

25  
48

別圖

武清  
記



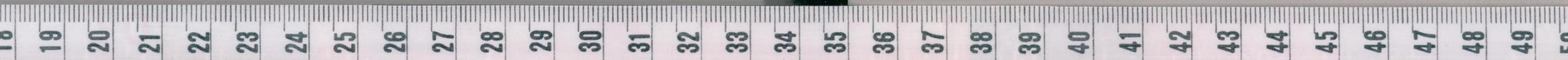


弘化乙巳正月篆



希翁武清

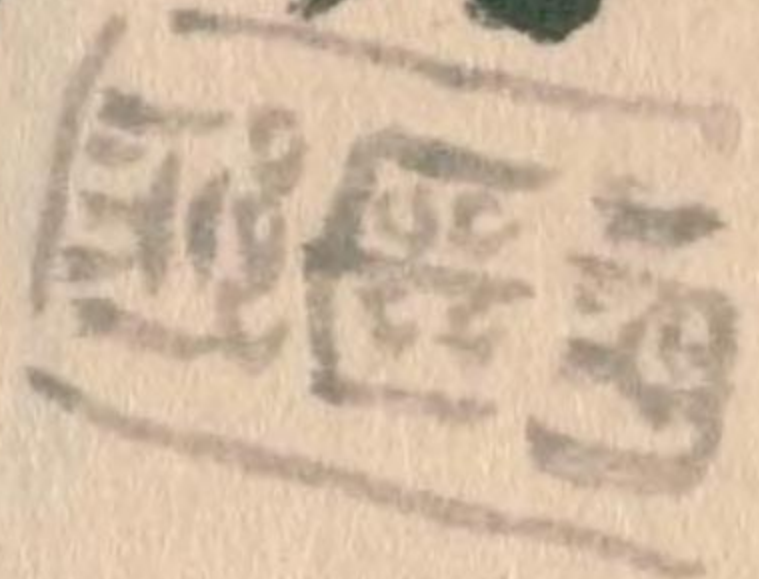
松窗生貞再拜





舟

探幽西法眼草



探幽西法眼草  
舟

三日月十六日 探幽西法眼草

歌川流斬



鳥  
流斬



乙酉年九月廿二日  
武清粉本



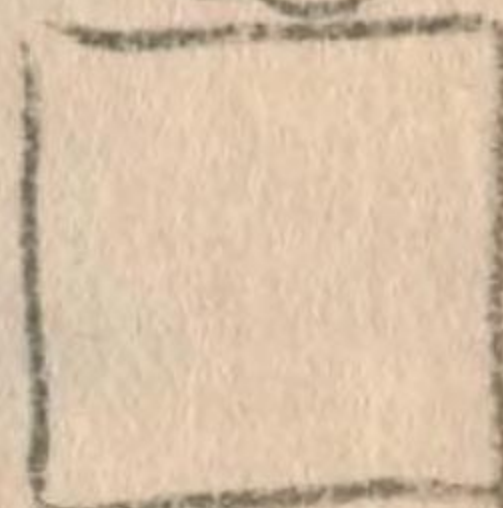
武清粉本



石

乙酉年九月廿二日  
武清粉本

武清粉本







光信子



中

神品

河陽 乙巳二月十日 清影 中夜 石印



光信子





印



古法以乙乙之り十里

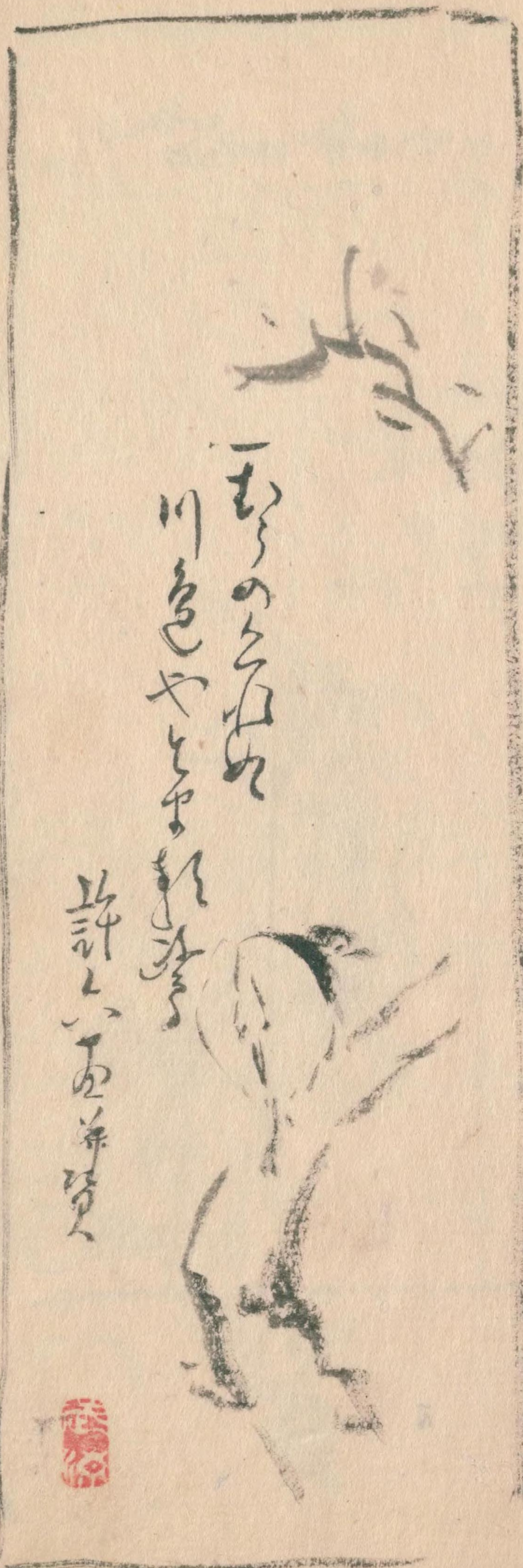
神鳥之図



神鳥之図







一むのまね  
川色やとちり

許しつゝ

こころのちり



毒茶山元雪乾坤  
中左観音大士尊  
昨夜一丈二十二  
土國通又入前村  
紫林比並江月渡





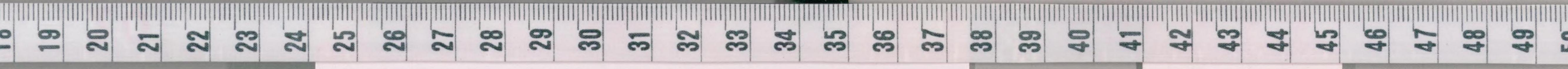


鳥のついでに  
ついでに  
ついでに



虎のついでに  
ついでに  
ついでに

ついでに







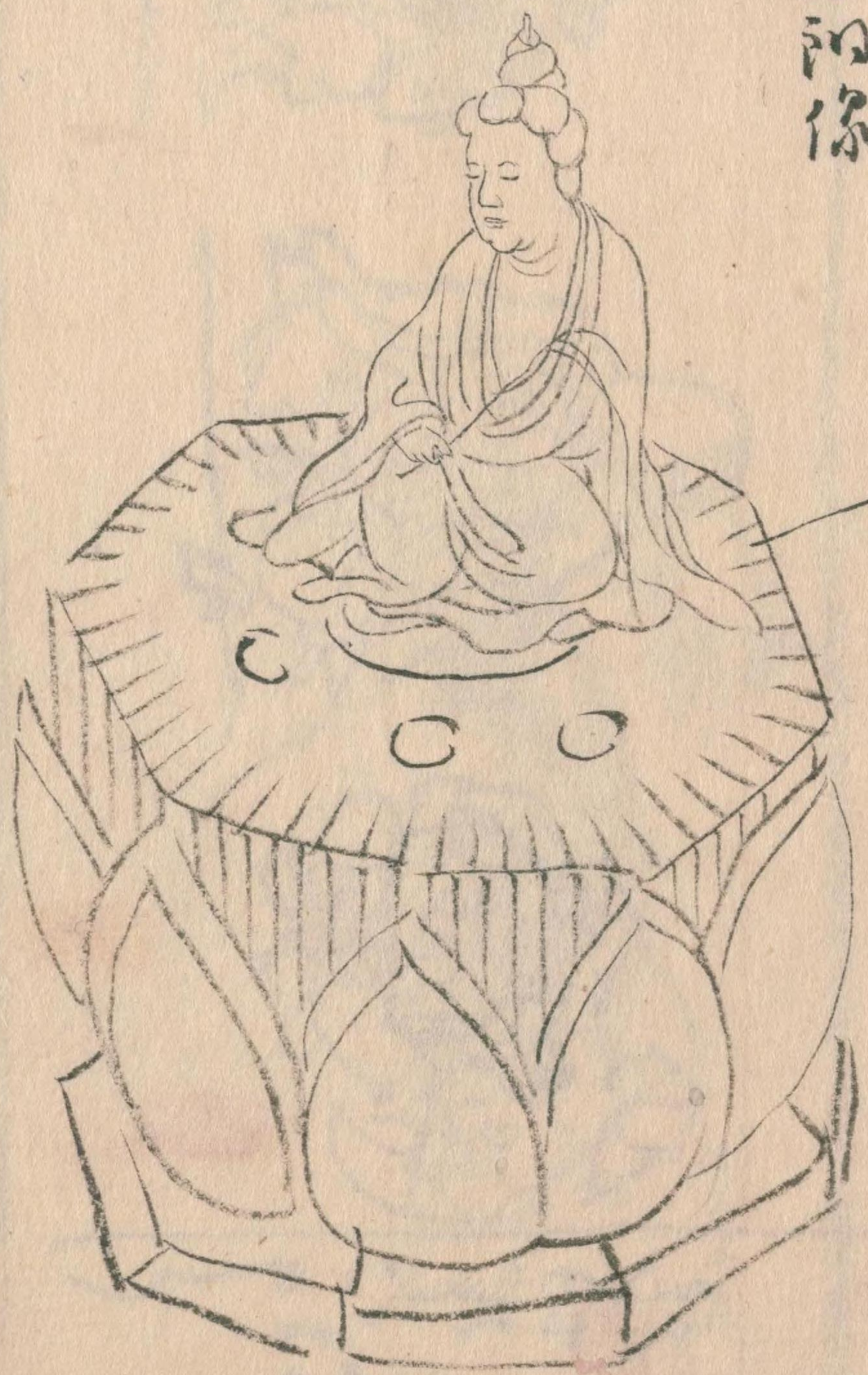
武清粉本  
二ノノヤシノ...



武清粉本  
二ノノヤシノ...







唐の佛像

臺座木

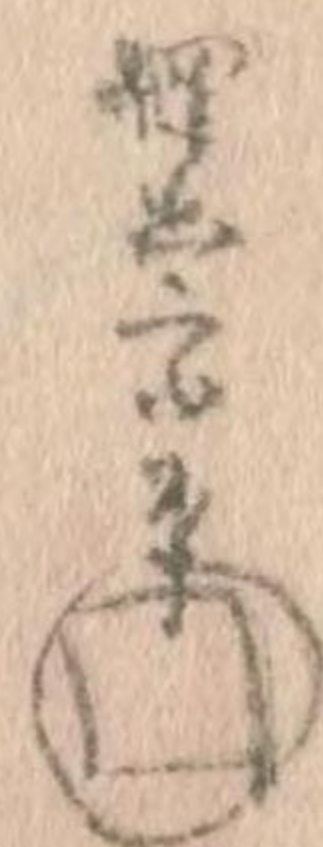


三才堂

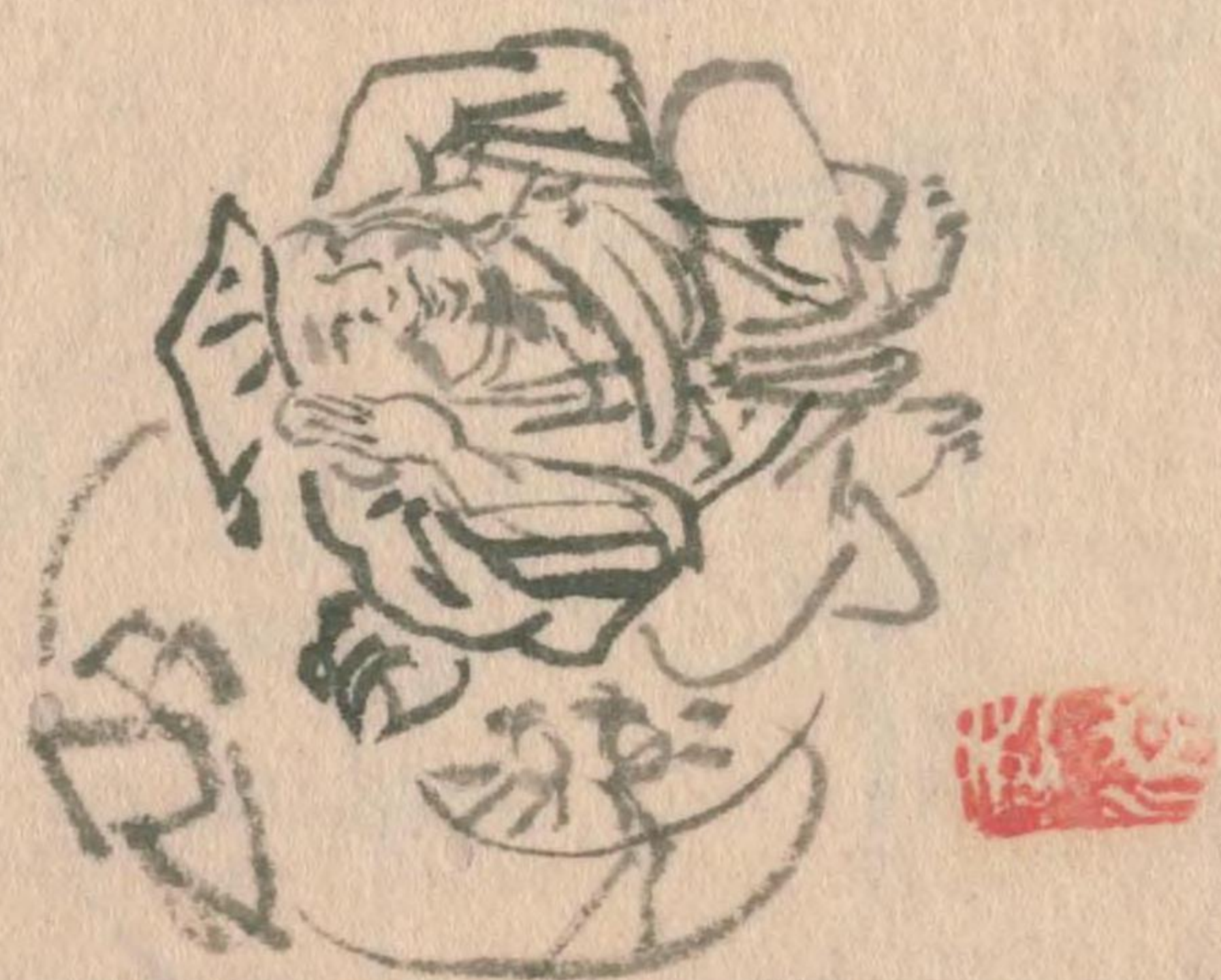
武清粉本  
唐の佛像





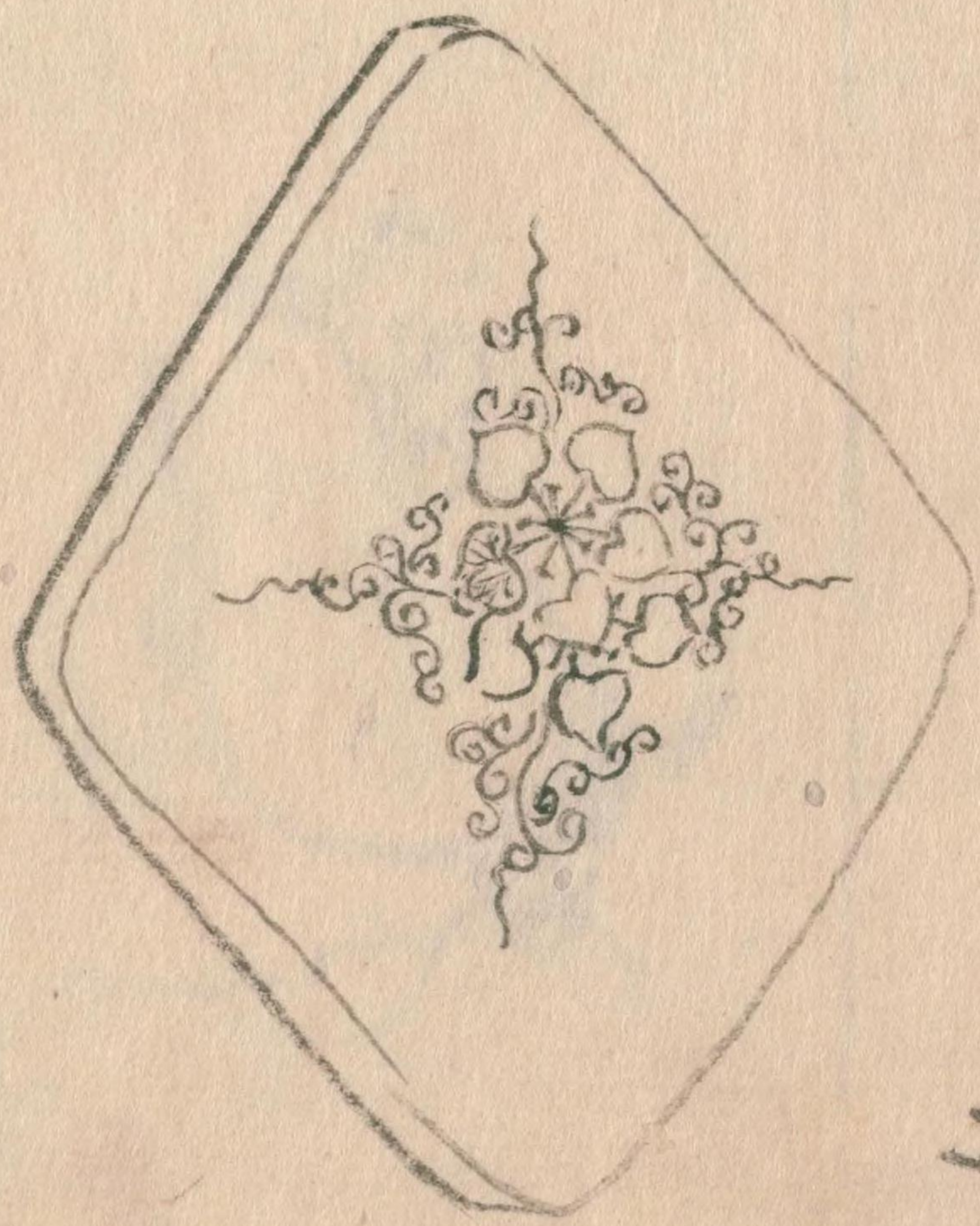
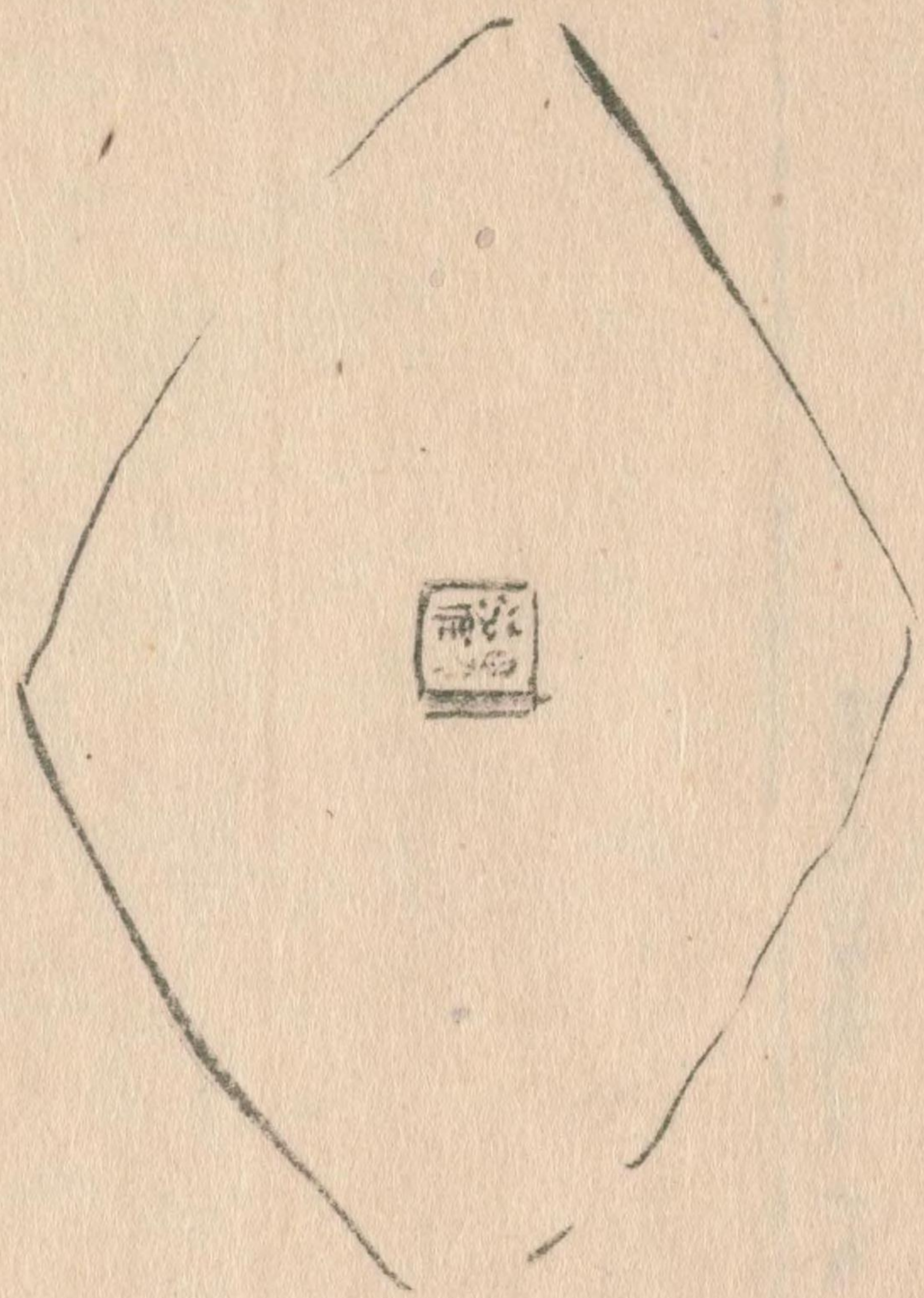


武清粉本



武清粉本





武清





Faint, illegible text or bleed-through from the reverse side of the page.

Handwritten vertical text, possibly a page number or title, located to the left of the illustration.



Handwritten signature and a red seal, likely the artist's mark.





○風雅集 卷上

梅と清竹

前大徳之氏

朝の梅の影をくゞくゞと白く

まゝの影をくゞくゞと白く

○新子載集 秋下

百首奇なる時子載

等持院 徳左衛門

露の影をくゞくゞと白く

うゝの影をくゞくゞと白く

新子



おのり山篋

南無阿弥陀仏

二所分年

口部

作書人



清和の御七代ここにあり

南無阿弥陀

清和の御七代







海防七三万石

斎藤宗平

一

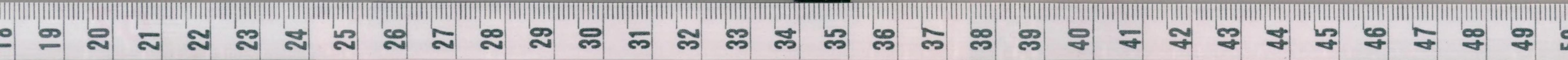
子守宗平



海防七三万石

斎藤宗平

子守宗平







秋の行へしこころのなごり  
なごりあるは



秋の行へしこころのなごり  
なごりあるは







耕心  
田舎  
の  
人



己  
の  
心  
の  
人





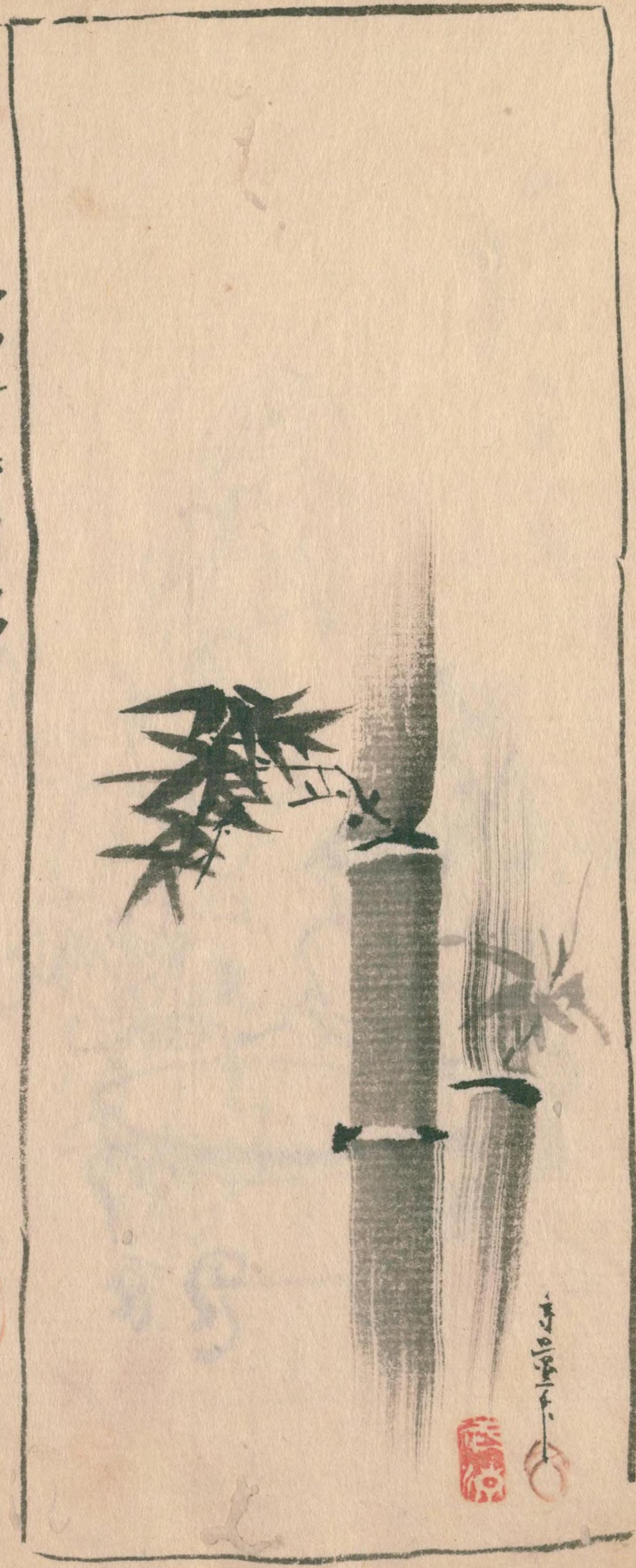
こころのちかやちかやのうらみ

武清粉本



酒のこころをうらみ  
ちかやのうらみ

武清粉本



武清粉本







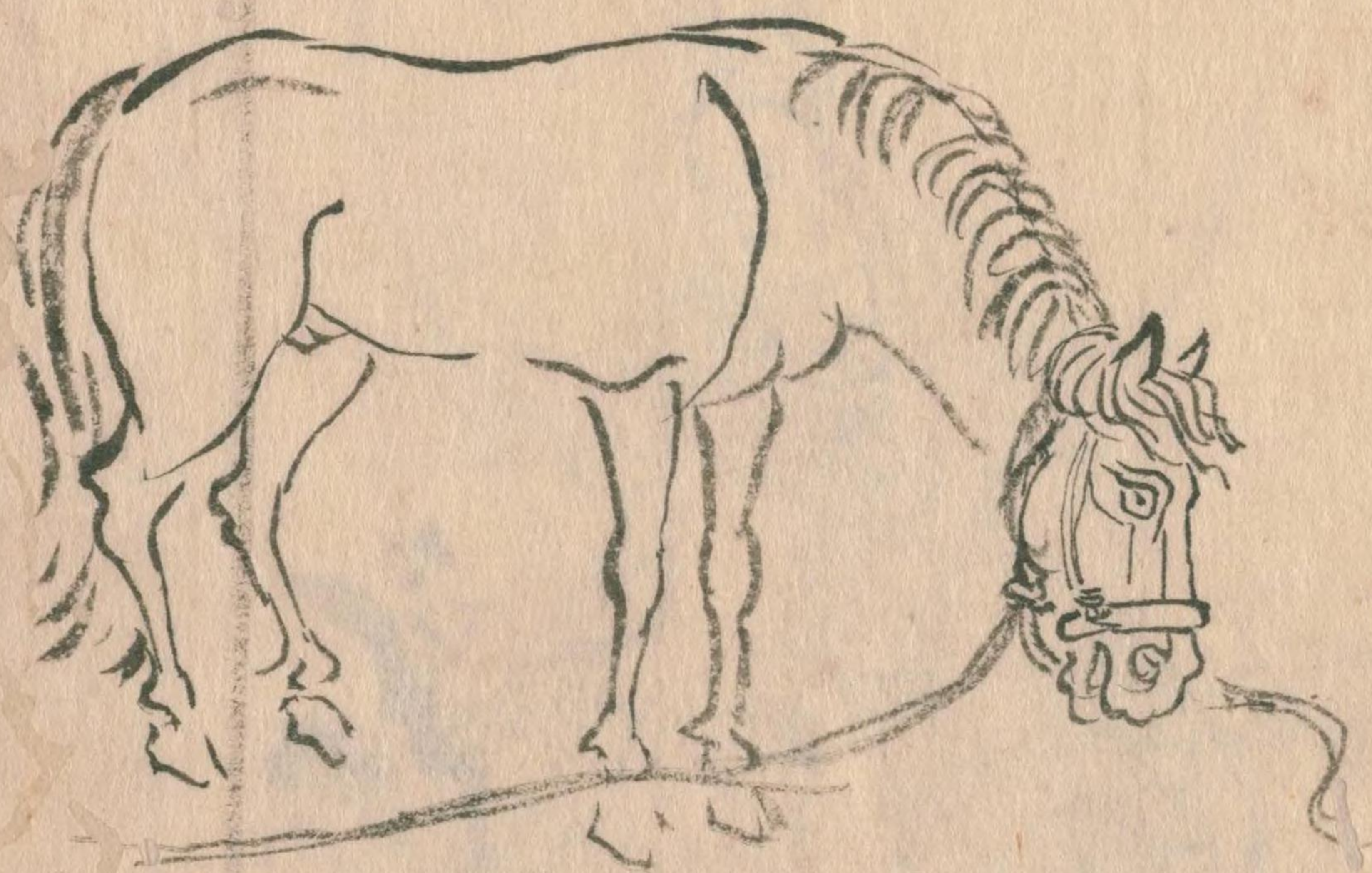
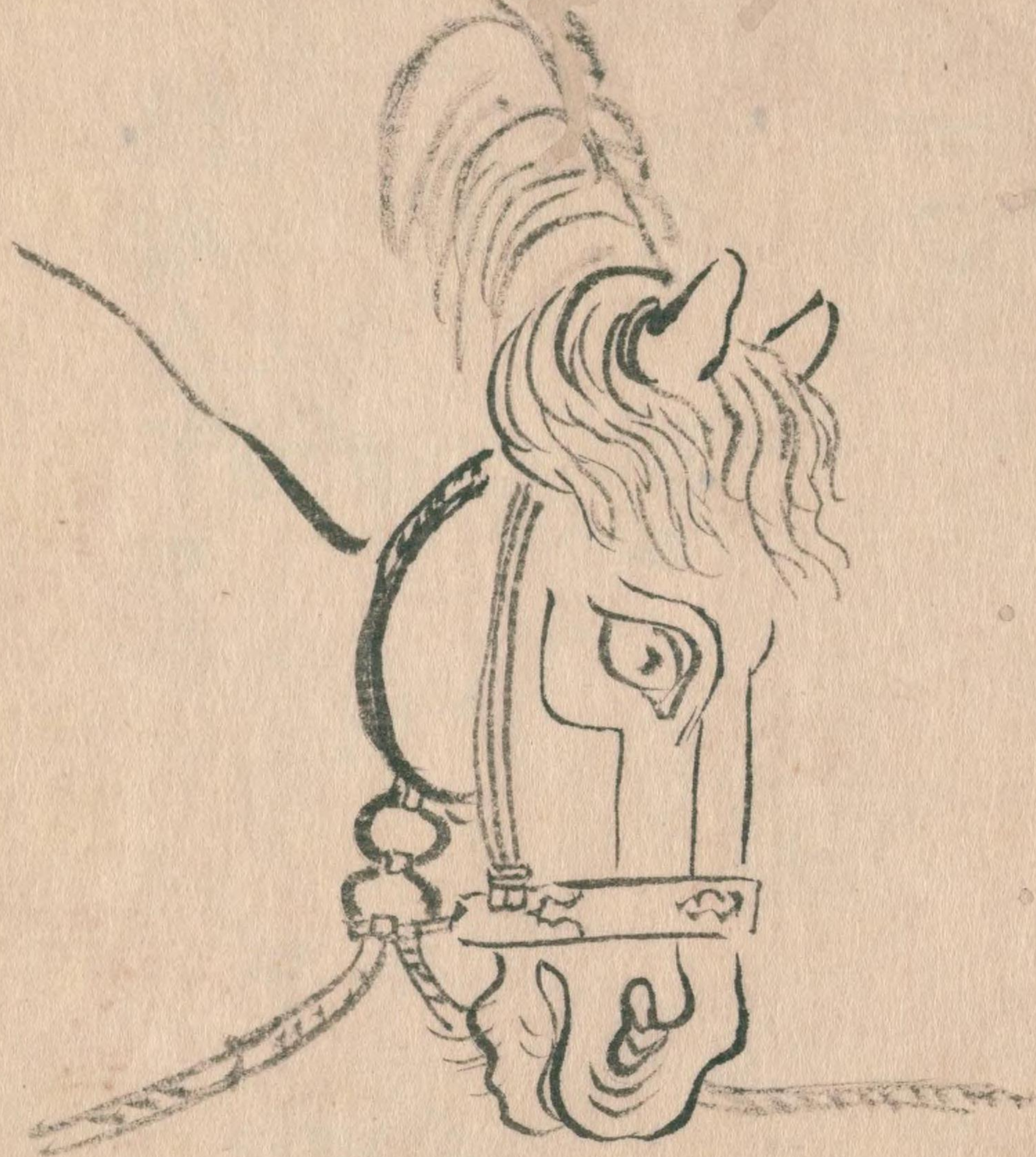
三陽子

こころ

を打つて









隸辨卷中之字

可  
可

罍

庵  
奄  
庵

國  
國

武  
武

武

武

武

武

武

武

武

清

清

清

清

筆

筆

筆

筆  
字

畫

圖

圖





明人白猿之句とこころのやうに  
やうに





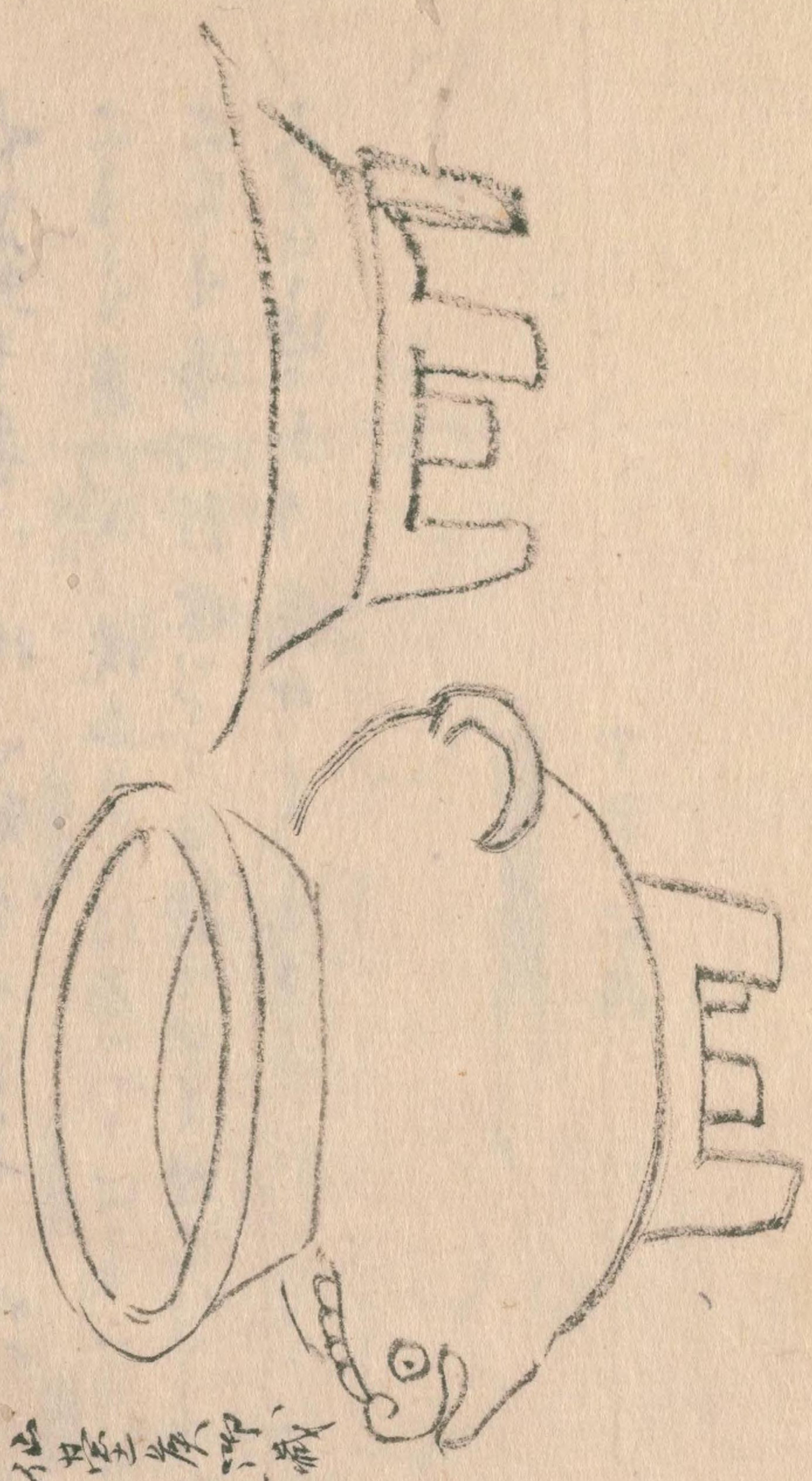




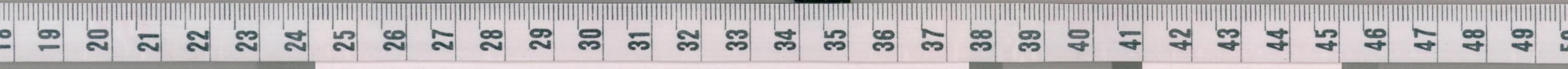


乙巳四月十日 梁楷 撰

梁楷



仙室 梁楷 藏  
玉 娘  
高 翠 堂







乙巳四月十日  
雪信業  
之助系中  
敬考  
方古  
核  
方

雪信業



乙巳四月十日  
抄  
多  
方  
古  
核  
方

乙巳四月十日  
抄  
多  
方  
古  
核  
方





# 人間萬事

〇〇



〇〇



武清粉本

方外  
方外乃

自問  
人

乙巳甲子  
〇〇〇〇〇〇〇〇

海北

又竹

〇〇〇〇



乙巳甲子  
〇〇〇〇〇〇〇〇







河内 古事 己巳四月廿二日



河内 古事 己巳四月廿二日

河内 古事 己巳四月廿二日





足款開山法流吉科漫口口  
泥  
餘會入水入  
出山東三石  
黃西老溪怒



吉科漫口口  
[Red seal]

甲子年春吉科漫相高  
自彦口口

以人 萬事吉兆圖

乙巳四月廿二日

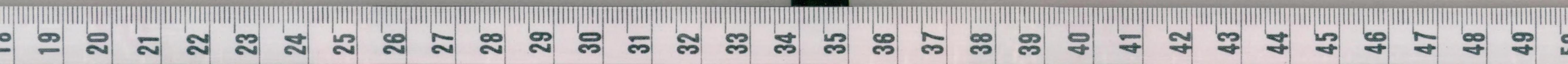


[Red seal]





武清粉本  
11月







田原平四



乙巳四月廿二日



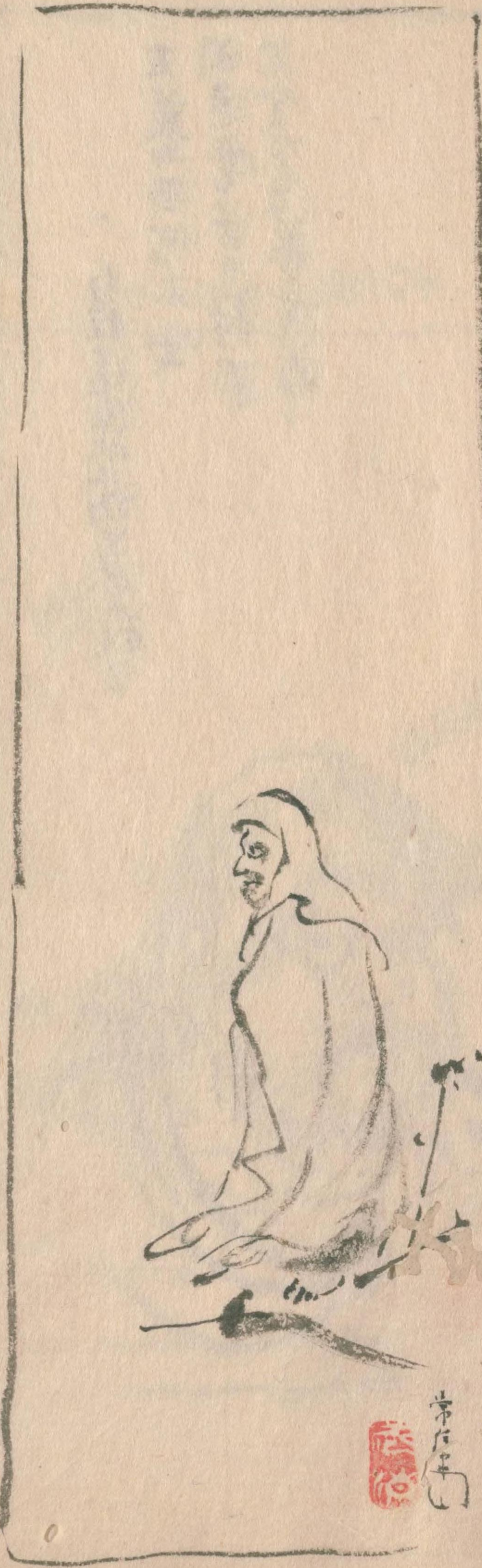
乙巳四月廿二日



田原平四







紙のこころを  
世に  
示す

常陸守  
印

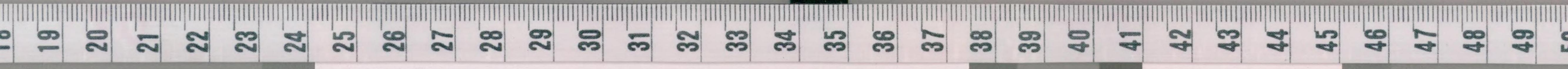
白文  
印  
雪  
堂

朝松  
下  
松  
子

白文  
こころを  
世に  
示す  
安  
信  
之  
陽  
也



彼布袋此布袋  
彷彿雪上加霜  
睡起展用兩手  
一身親史天王  
印  
禪宗  
主  
印  
横  
回







水竹居

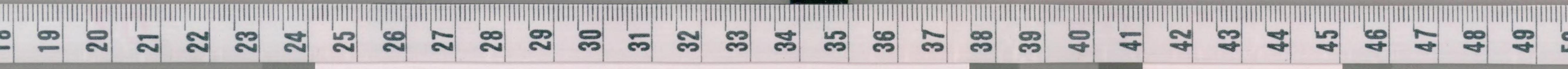
水竹居

水竹居

勿任遠孫此梅畹  
 王尊而何不  
 用達磨昔日對梁  
 兀坐九年春  
 畫



東歲  
 乙巳月廿二日







しよ四日世々、行客多々、心も 志も 願

心  
志  
願

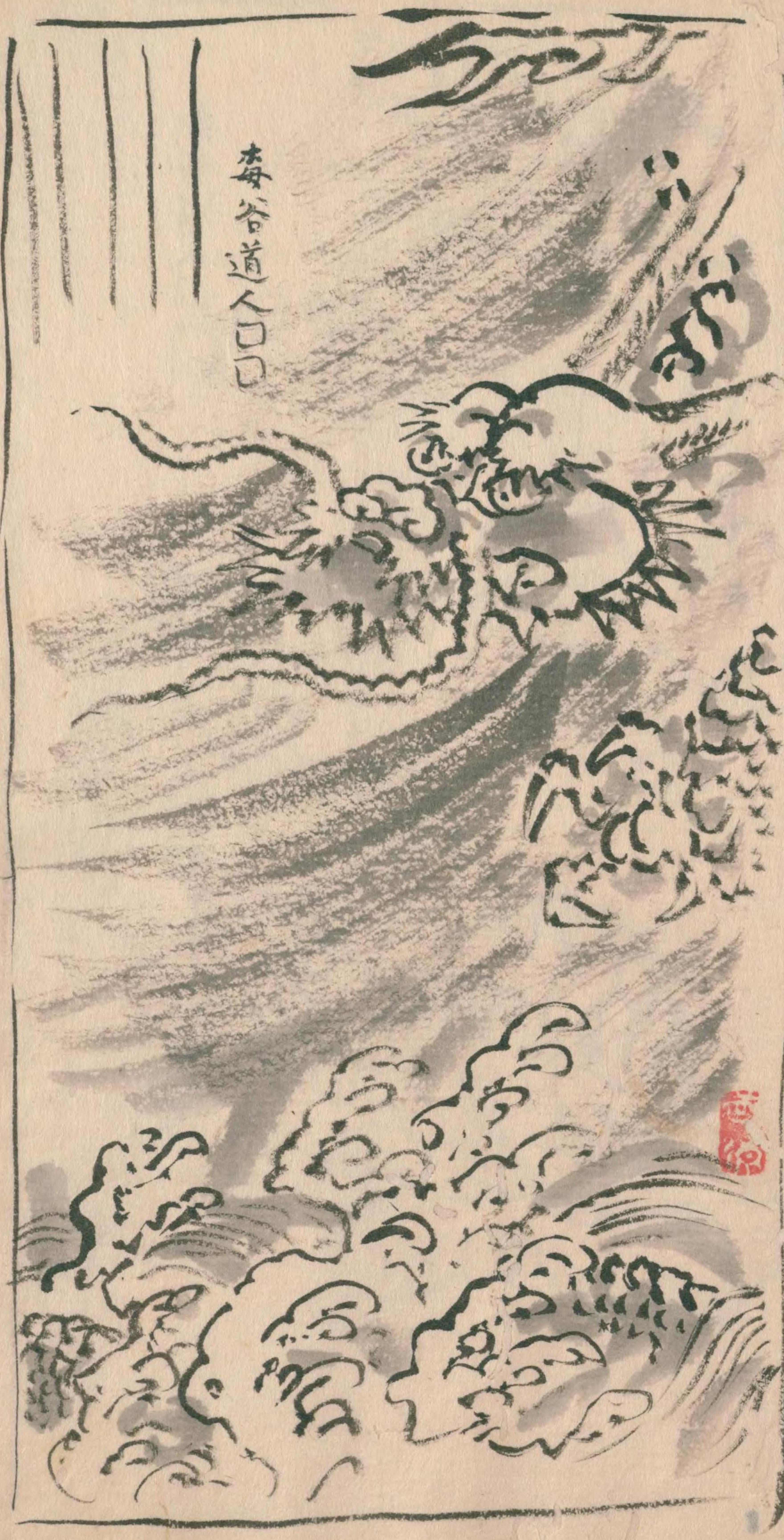


志願

心  
志  
願

しよ四日世々、行客多々、心も 志も 願





毒谷道人口

雙陽在陽 乙巳二月廿一日 神原御中 芳村 守



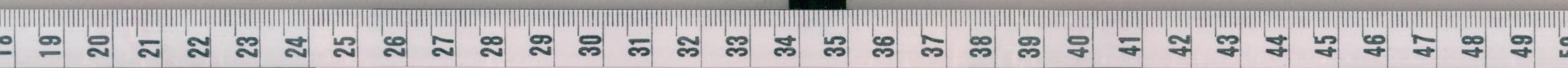
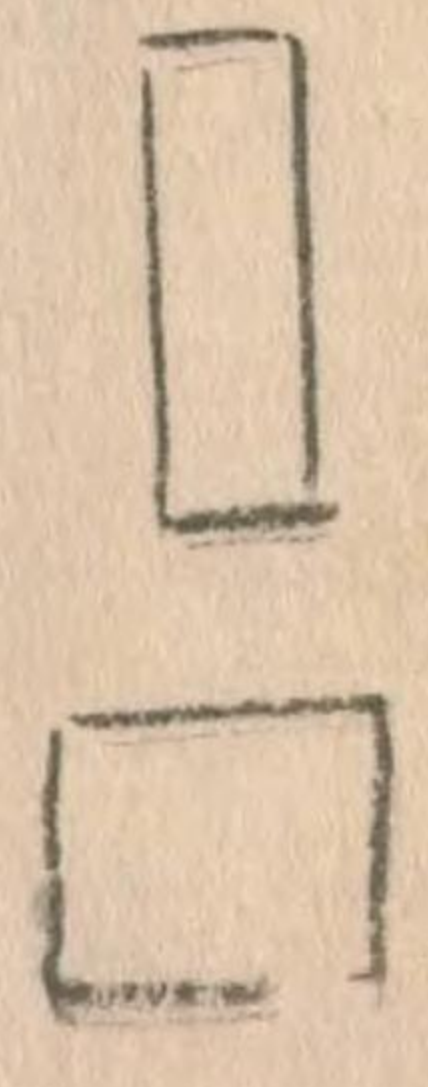
昭 墨 士

全 晴 全 晴

永和路系 留五九四  
古岡如尚 一人



乙巳四月廿九日 芳村 守





虎丘

西前  
雲西

毒谷道人印





武清粉本  
五月五日



武清粉本



武清粉本  
五月五日







乙巳五月九日

乙巳五月九日 節家 一 作

節家印行年六十六





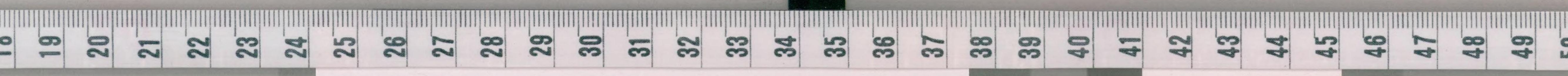


しるし 月 九 山 向 原



しるし 月 九 山 向 原

堀出 齊 羊







こころのちかき人



こころのちかき人







しごりの九り

尚信所之







強陽  
しこりりせう  
此の  
尚何  
有

武清  
粉本  
印



武清  
粉本  
印

武清  
粉本  
印

武清  
粉本  
印

武清  
粉本  
印







武清粉本  
己巳年  
武清



武清  
己巳年

武清  
己巳年





武清粉本

十  
字  
畫  
卷  
之  
一  
武  
清  
粉  
本  
卷  
之  
一  
武  
清  
粉  
本  
卷  
之  
一



武清粉本







香舟

香舟

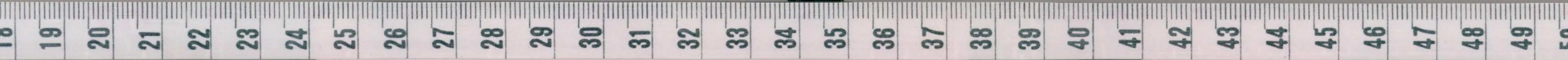
近頃三ヶ額没好



香舟  
梅  
香

香舟  
梅  
香

香舟  
梅  
香







海  
清



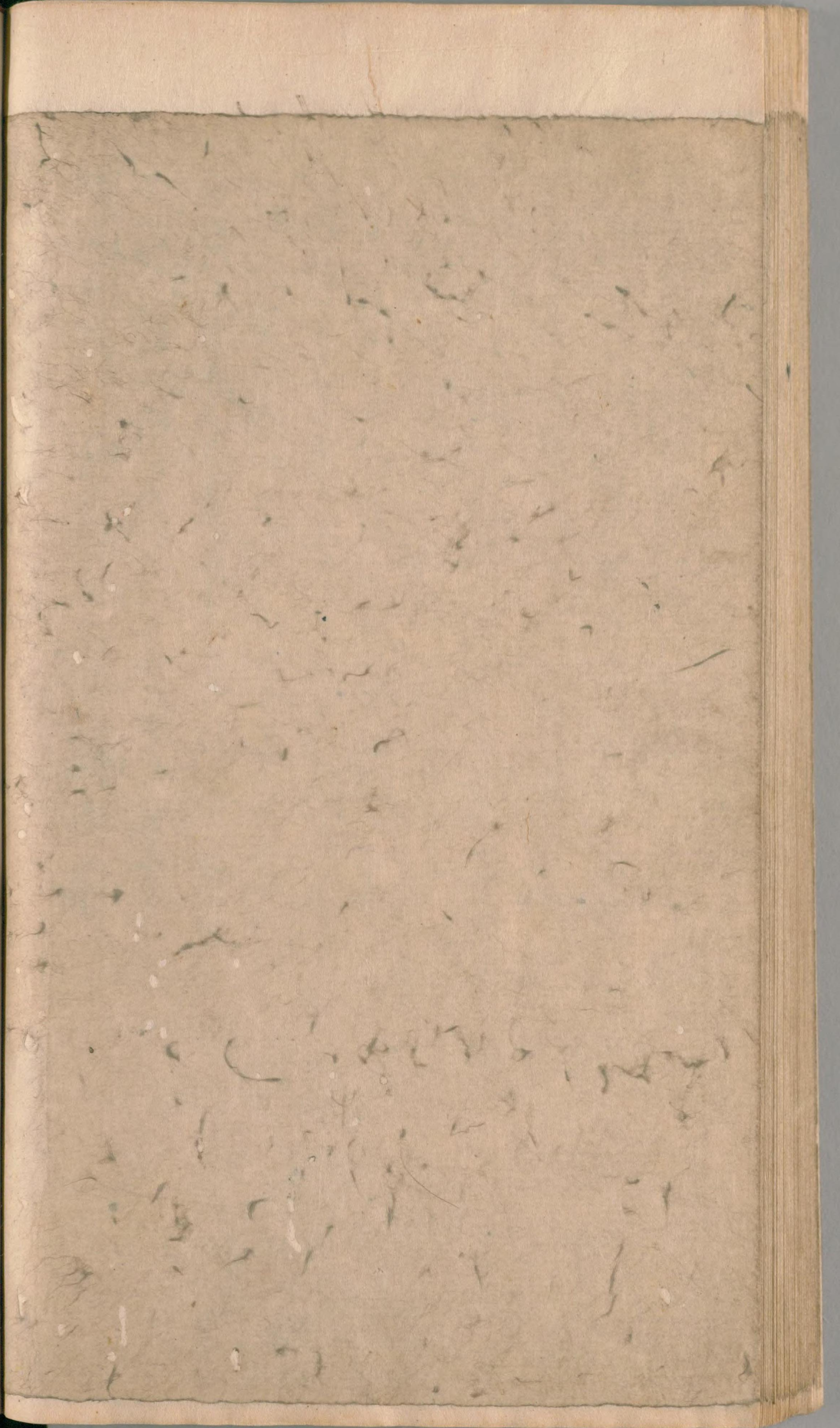
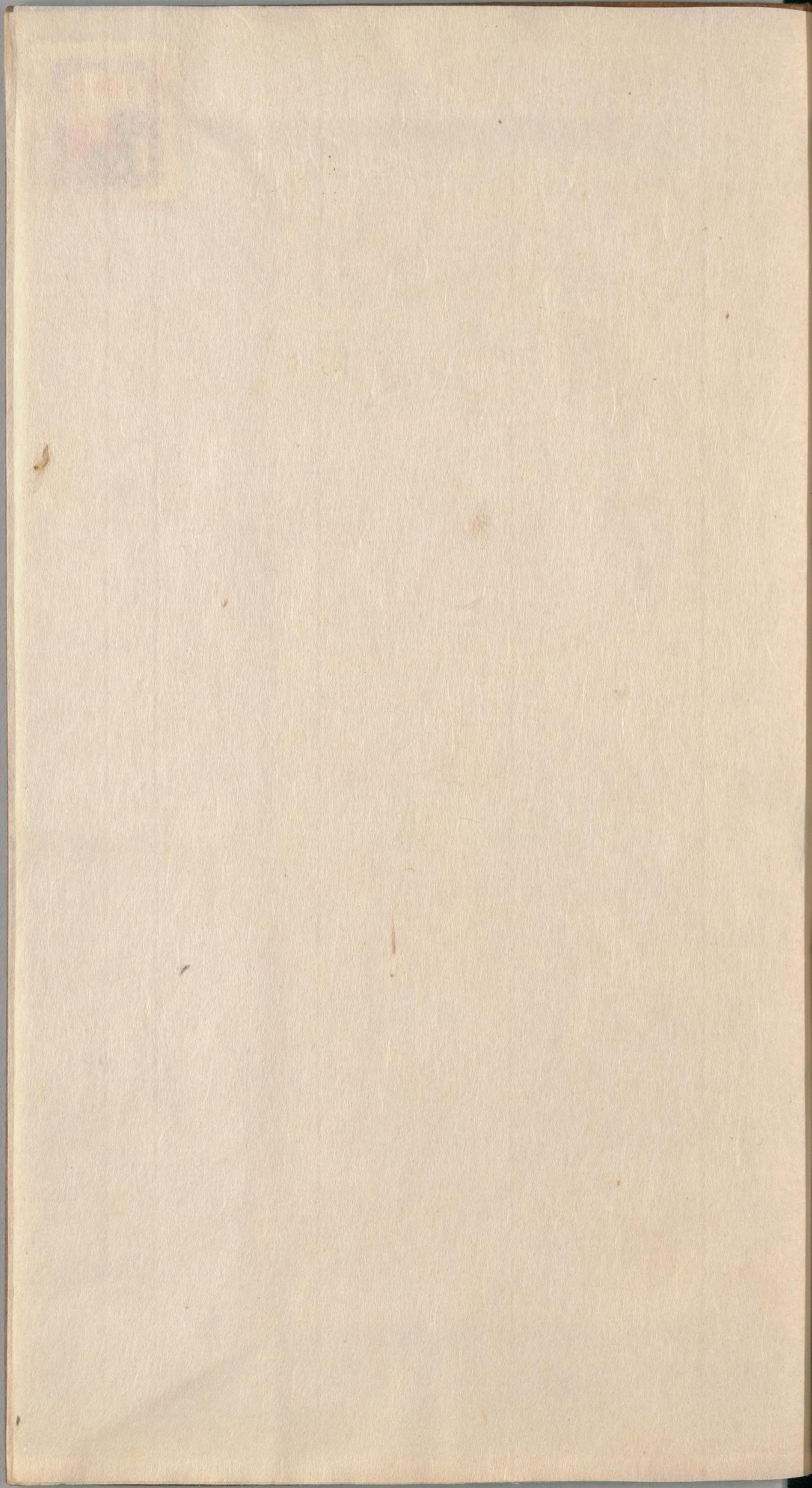
海  
清











国立国会図書館 タイトル『武清粉本』 請求記号 寄別3-8-4-1

ガラス使用



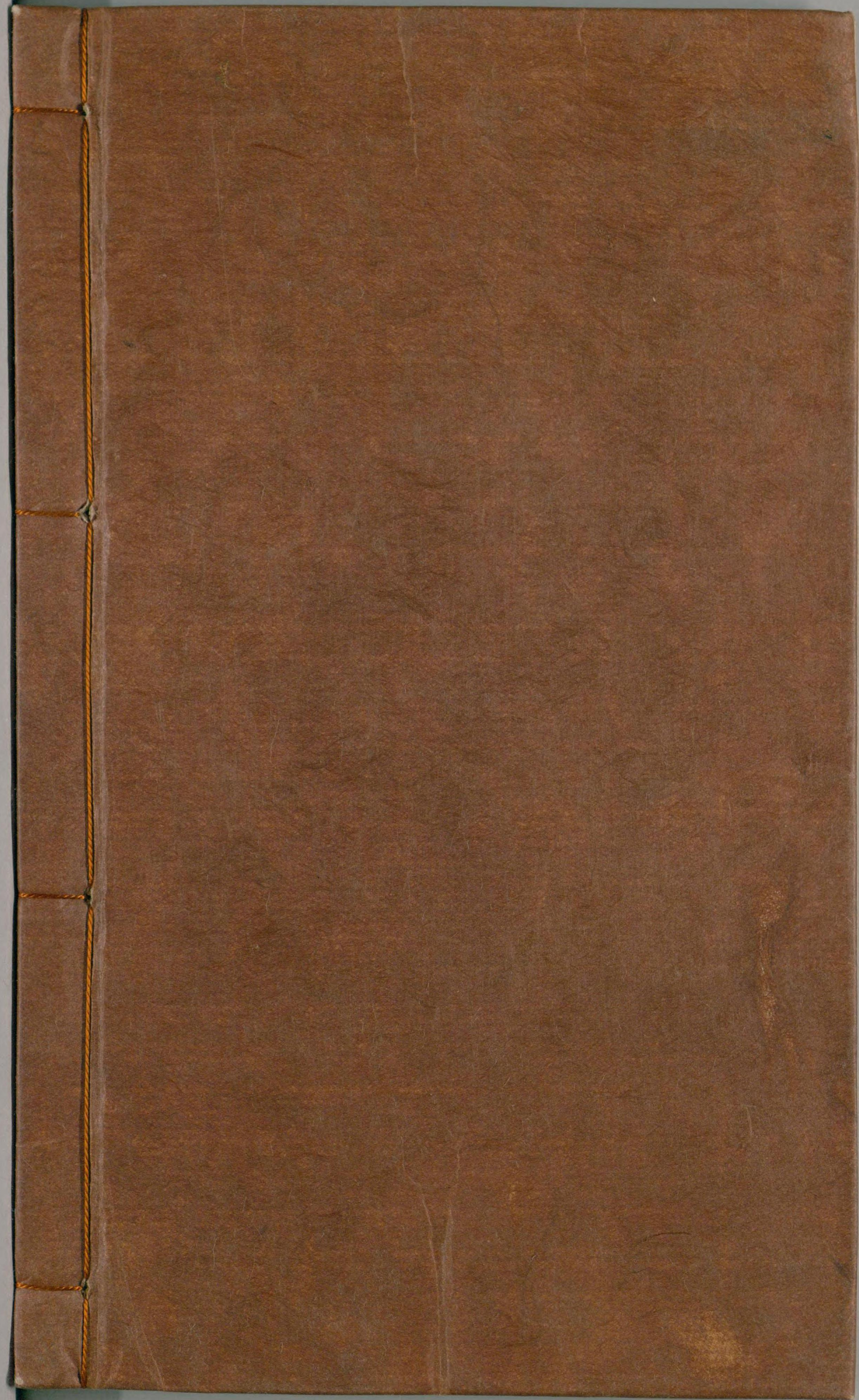
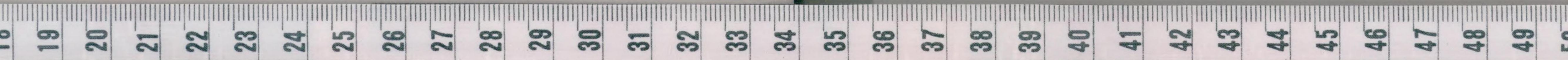
25  
48



国立国会図書館 タイトル『武清粉本』 請求記号 寄別3-8-4-1

ガラス使用





国立国会図書館 タイトル『武清粉本』 請求記号 寄別3-8-4-1

ガラス使用